



松浦への
思いを語る

リレーエッセー

34

市報 まつづら11月号

平成20年10月1日発行
No. 35

かずひで
山口 和秀 さん
(今福・人柱、55)



○職業・仕事内容

長崎県立松浦東高等学校校長。昨年4月に転勤で、妻と2人今福町の一員に加えてもらい、地域の皆さんに日々温かく見守っていただいています。また、平成23年3月に閉校を迎える本校に対して、たくさんの方の力添えと励ましをいただき、心から感謝しています。

○松浦市の好きな場所・特長

今福に来てまず思ったことは、「長崎県の小京都」という言葉がぴったりで、古風でしっとりとした美しい町並みと歴史の重みを感じました。そして、今福川に架かる今福鉄橋から眺める「水田の四季」と、それを支える「石倉山の安定感」が、まるで湯布院の美しさとイメージが重なり、里山の美観はどこにも負けていないと自負しています。

○現在頑張っていること・アピールポイント

仕事では本校が平成23年3月に「有終の美」を飾れるよう、生徒たちの頑張りと優しさ、そして素直さを多くの人に知ってもらえるよう、活動を活性化し、それを紹介していきたいです。閉校に向け、教職員・生徒は、「有終の美」を意識して、一丸となって日々努力しています。同窓生や地域の皆さんに、永久に心に残る学校になれるよう、さらに日々、精進努力しようと思っています。個人としては、できるだけ自転車通勤、徒歩通勤を頑張り、メタボ解消に努めたいと思っています。

次回は…

山口さんから、奥村秀宜さん(今福・人柱)にバトンタッチ!

人口

平成20年10月1日現在	
人口	26,454 (-13)
男	12,617 (-4)
女	13,837 (-9)
世帯数	10,254 (-15)

住民基本台帳から

編集室から

読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋、皆さんはどのような秋を過ごされていますか？

今月号の取材では、市民体育大会や各町の運動会などの取材に行きました。各会場では多くの市民が参加し、珍プレーや接戦の度に、笑いや歓声が上がっていました。か^①も市民体育大会のバスケットボール競技に参加し、試合や審判に汗を流しました。秋は行事が多く取材に追われがちですが、体を動かし健康にも気をつけようと思います。か^②



編集発行/松浦市役所総務課秘書広報係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福島町からは:47-3011

ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>
表紙文字 近藤寿一書(総務課)

印刷/有限会社タイセイ印刷
電話 0956-72-1111 FAX 72-1115
鷹島町からは:48-3011
Eメールアドレス matsura@city-matsura.jp

福岡まで1時間! 西九州自動車道の一日も早い完成を!



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。